

製品名: COL5A1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09191**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	200kDa

抗原情報

遺伝子名	COL5A1
別名	COL5A1; Collagen alpha-1(V) chain
遺伝子 ID	1289.0
SwissProt ID	P20908
免疫原	抗血清はヒトコラーゲン V α 1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 301-350

背景

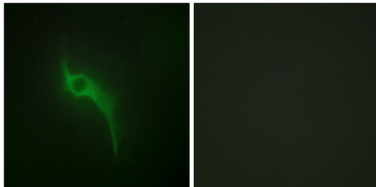
この遺伝子は、少量しか存在しない線維性コラーゲンの1つの α 鎖をコードしています。線維性コラーゲン分子は、1種類以上の α 鎖から構成される三量体です。V型コラーゲンはI型コラーゲンを含む組織に存在し、I型とV型コラーゲンの両方から構成される異

型線維の組み立てを制御していると考えられます。この遺伝子産物は XI 型コラーゲンと密接に関連しており、V 型と XI 型のコラーゲン鎖が組織特異的な鎖の組み合わせで単一のコラーゲン型を構成している可能性があります。コードされているプロコラーゲンタンパク質は、通常、ヘテロ三量体のプロ $\alpha 1(V)$ -プロ $\alpha 1(V)$ -プロ $\alpha 2(V)$ として存在します。この遺伝子の変異は、エーラスダンロス症候群の I 型および II 型と関連しています。この遺伝子の選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。 [RefSeq 提供、2013 年 5 月]; 疾患: COL5A1 の欠陥は、エーラスダンロス症候群 1 型 (EDS1) [MIM: 130000] の原因です。エーラスダンロス症候群重症型または重症古典型エーラスダンロス症候群とも呼ばれます。EDS は、過伸展性皮膚、組織の脆弱性による萎縮性皮膚瘻痕、および関節過弛緩を特徴とする結合組織疾患です。EDS1 は、古典型エーラスダンロス症候群の重症型です。; 疾患: COL5A1 の欠陥は、エーラスダンロス症候群 2 型 (EDS2) [MIM: 130010] の原因です。エーラスダンロス症候群軽症型または軽症古典型エーラスダンロス症候群とも呼ばれます。; 機能: V 型コラーゲンは、グループ I コラーゲン (線維形成コラーゲン) のメンバーです。ほぼ普遍的に分布する、結合組織の微量成分です。V 型コラーゲンは、DNA、ヘパラン硫酸、トロンボスポンジン、ヘパリン、インスリンと結合します。; PTM: トリペプチド繰り返し単位 (G-X-Y) の 3 番目の位置にあるプロリンは、一部またはすべての鎖で水酸化されています。; PTM: チロシンの 40% が硫酸化されています。; 類似性: 線維性コラーゲンファミリーに属します。; 類似性: ラミニン G 様ドメインを 1 つ含みます。; 類似性: TSP N 末端 (TSPN) ドメインを 1 つ含みます。; サブユニット: ほとんどの組織では 2 つの $\alpha 1(V)$ 鎖と 1 つの $\alpha 2(V)$ 鎖からなる三量体であり、胎盤では 1 つの $\alpha 1(V)$ 鎖、1 つの $\alpha 2(V)$ 鎖、1 つの $\alpha 3(V)$ 鎖からなる三量体です。CSPG4 と相互作用します。;

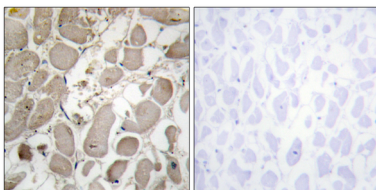
研究分野

焦点接着; ECM-受容体相互作用;

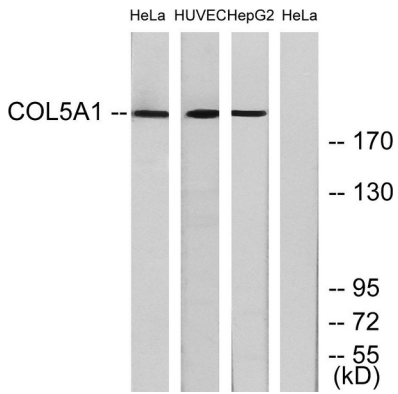
画像データ



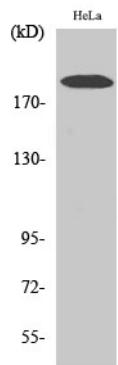
コラーゲン Va1 抗体を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



コラーゲン Va1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト心臓組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



コラーゲン V α 1 抗体を用いた HeLa 細胞、HUVEC 細胞、HepG2 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



COL5A1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析